

平成23年4月12日

平成23年3月卵稚仔調査結果速報

鹿児島県水産技術開発センター

独立行政法人 水産総合研究センターの委託事業である資源評価調査事業において下記のとおり卵稚仔調査を行ったので、結果をお知らせします。

1 調査日

平成23年3月2～5日

2 調査船

くろしお（260トン）

3 調査方法

図の25定点において改良型ノルパックネットにより卵・稚仔魚等を採集し、分布域、数量等を調査した。数量比較は、県西部および薩南・県東部海域における1定点あたりの平均採集等を過去の数値、5ヶ年の平均値と比較した。

4 調査結果

【カタクチイワシ】

○県西部海域

・卵の分布状況

昨年は3定点で採集されたが、今年は全ての定点で採集されなかった。（昨年の1定点当たりの平均採集数1.4、過去5カ年の平均79.8）

・稚仔魚の分布状況

昨年は3定点で採集されたが、今年は甑東の1定点でのみ91尾採集された。（昨年の1定点当たりの平均採集数6.5、過去5カ年の平均9.4）

○薩南・県東部海域

・卵の分布状況

枕崎沖で1個、開聞沖で1個採集され、1定点当たりの平均採集数は0.1個と全く採集されなかった昨年は上回ったが、過去5カ年の平均（17.9）を大きく下回った。

・稚仔魚の分布状況

枕崎沖、立目崎沖で1～2個、開聞沖で18個採集され、1定点当たりの平均採集数は1.4尾と全く採集されなかった昨年は上回ったが、過去5カ年の平均（10.2）は下回った。

【その他のイワシ類】

マイワシは卵、稚仔魚ともに採集がなかった。

ウルメイワシは、県西部海域では卵は、甑北、甑東、宇治群島東、東シナ海で1～7個、枕崎沖で19個、稚仔魚は、甑東、宇治群島東、枕崎沖で1～4尾採集された。薩南・県東部海域では卵は、枕崎沖、開聞沖で12～19個、立目崎沖、馬毛島、種子島南東沖、志布志湾湾口部で1～2個、稚仔魚は枕崎沖、開聞沖、馬毛島で1～4個採集された。1定点当たりの卵、稚仔魚の平均採集数は、県西部海域は卵2.4、稚仔魚0.3と前年（卵4.1、稚仔魚0.4）は下回ったが、平年（卵1.4、稚仔魚0.2）は上回った。薩南・県東部海域は卵2.5、稚仔魚0.4と前年（卵0.5、稚仔魚0.4）・平年（卵0.3、稚仔魚0.2）を上回った。

